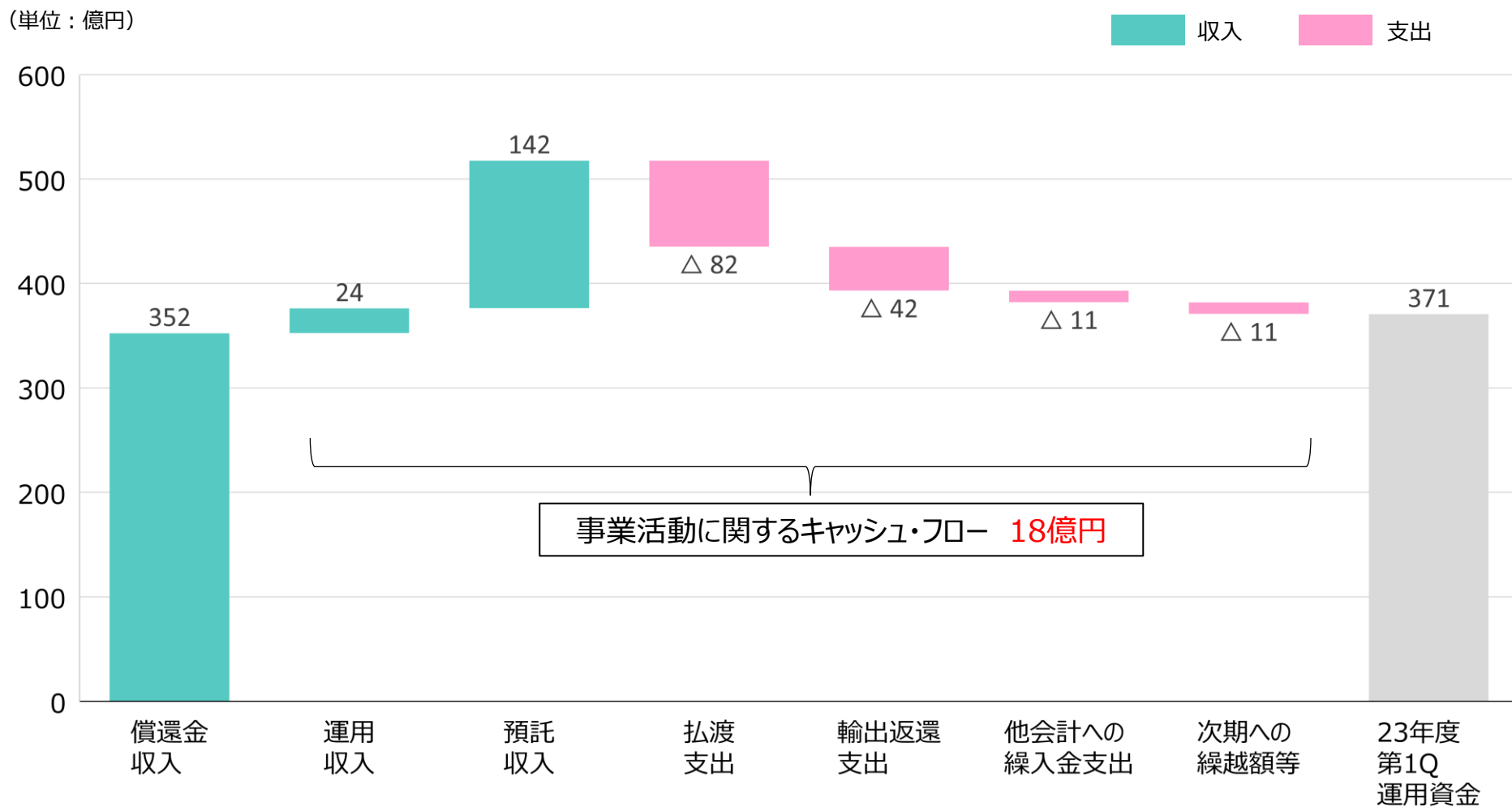


# 2023年度第1四半期 再資源化預託金等の運用実績 (1) 運用資金

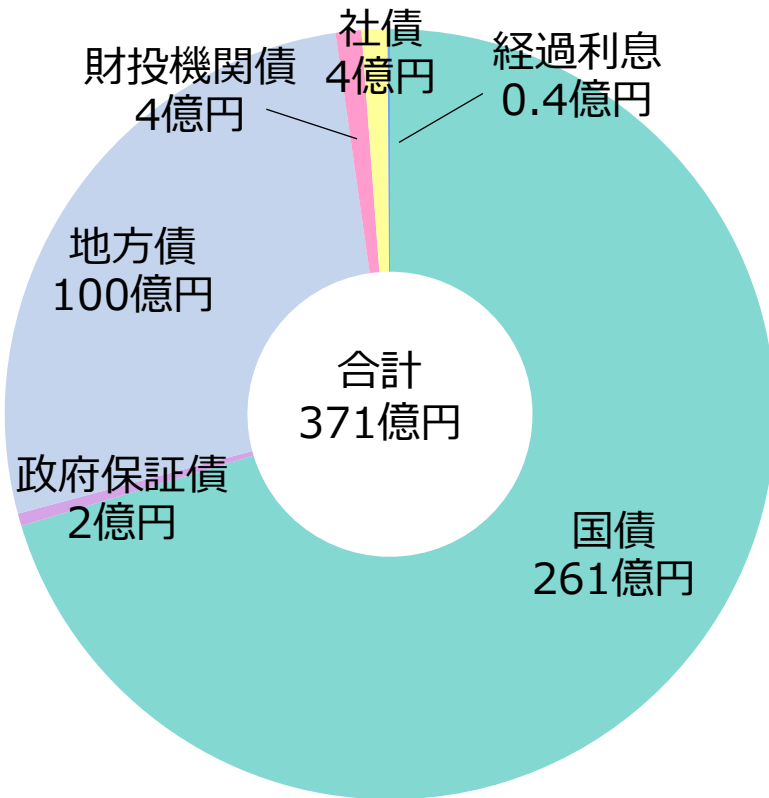
第1Qの運用資金は371億円。事業活動に関するキャッシュ・フローが18億円のプラスとなったため、償還金収入352億円を上回る。



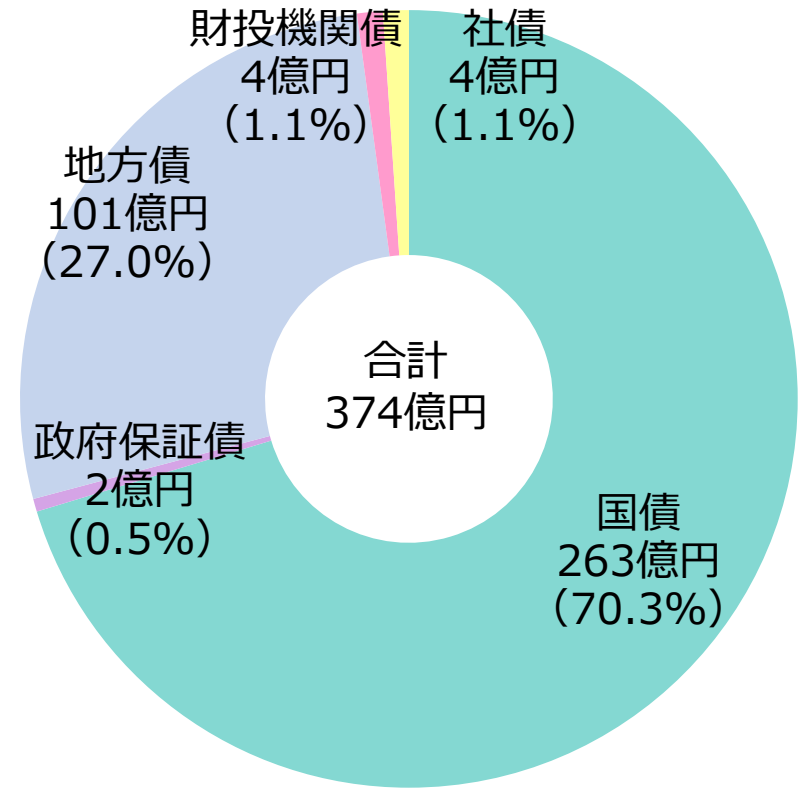
# 2023年度第1四半期 再資源化預託金等の運用実績 (2) 債券運用の実績

第1Qは年限5年、年限10年及び年限13年の債券を額面374億円取得。

簿価ベース



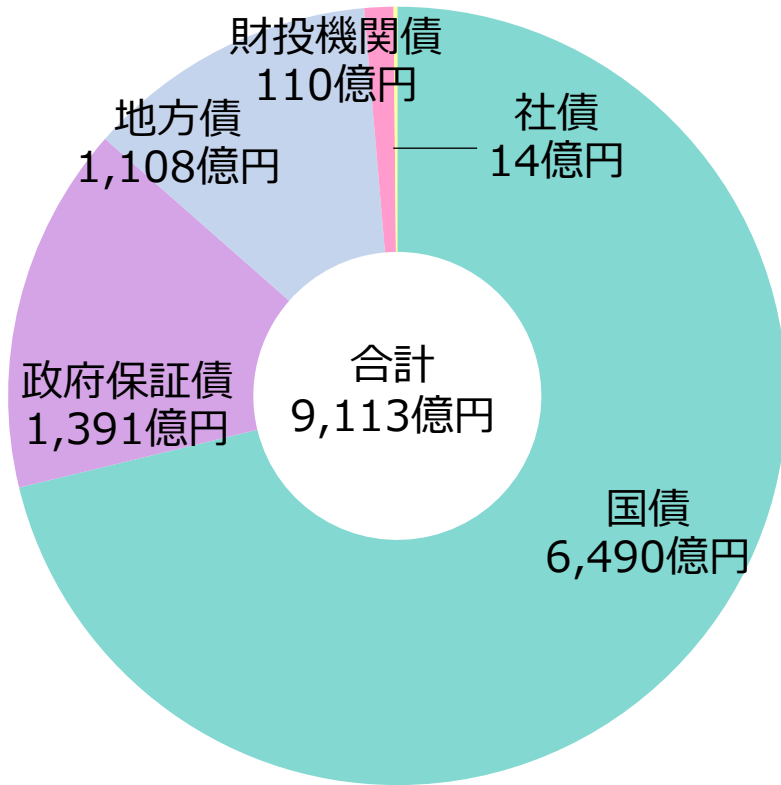
額面ベース



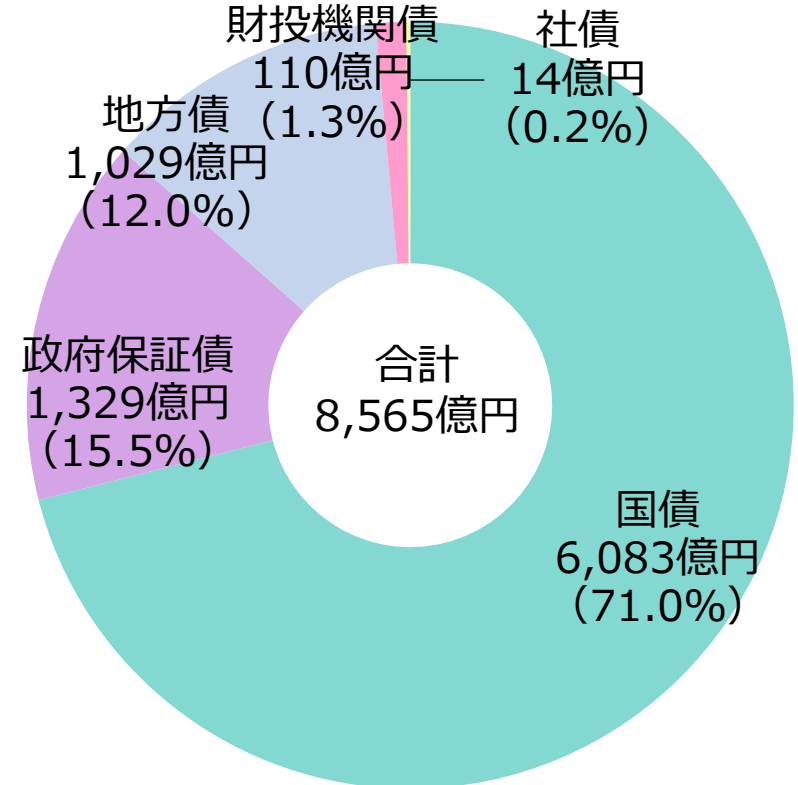
# 2023年度第1四半期 再資源化預託金等の運用実績 (2) 債券運用の実績

第1Q末における保有債券の額面残高は8,565億円となった。

### 簿価残高ベース



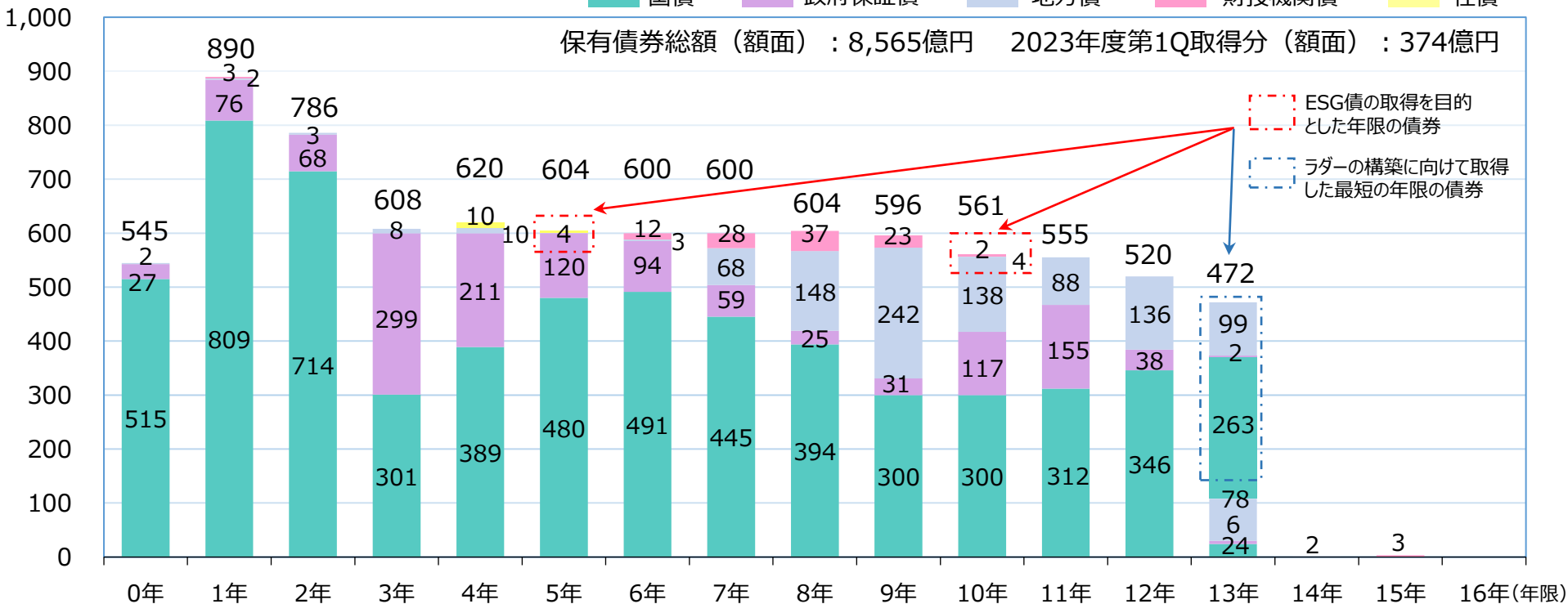
### 額面残高ベース



# 2023年度第1四半期 再資源化預託金等の運用実績（2）債券運用の実績

第1Qは年限5年、年限10年及び年限13年限の債券（額面374億円）を取得した。また、評価基準に合致した実績となった。

保有債券額（単位：億円）



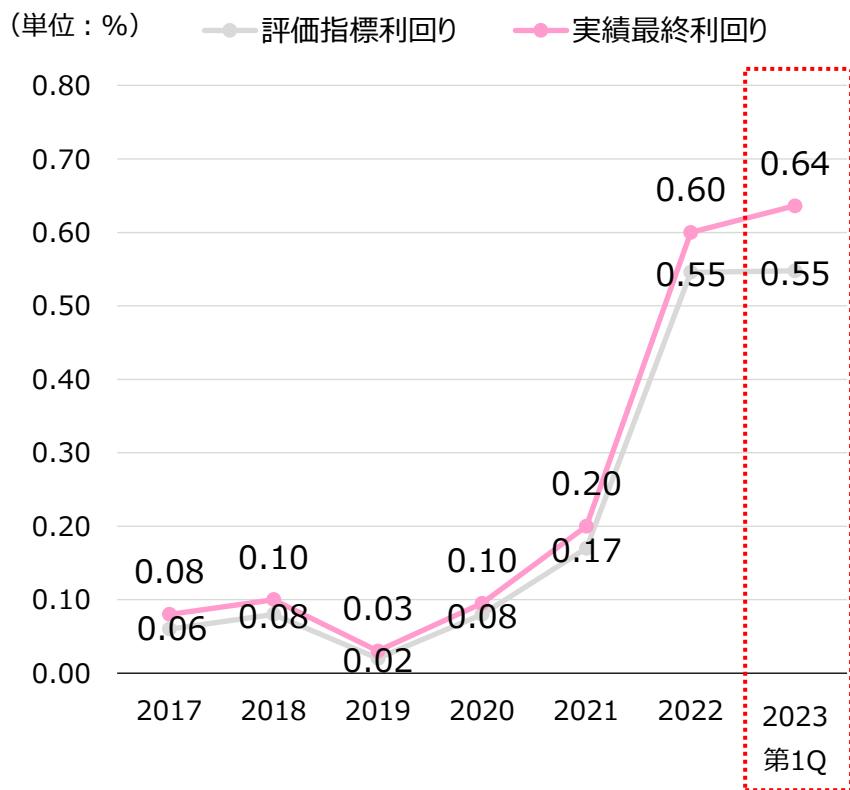
<評価基準>

- ① 年限3年以降で額面残高600億円程度まで構築した年限において、許容乖離幅が600億円から±5%の範囲に収まっていること。
- ② 年限3年以降で額面残高600億円程度まで構築した年限において、国債以外の債券の合計額が国債の額を超える場合は、国債の額からの乖離幅が5%以内に収まっていること。
- ③ 財投機関債及び社債の保有上限額（額面ベース）が、ポートフォリオ全体のうち5%を超えていないこと。
- ④ 社債の保有額が財投機関債の保有額を超えていないこと。
- ⑤ 財投機関債の新規取得額面が15億円、社債の新規取得額面が20億円を超えていないこと。

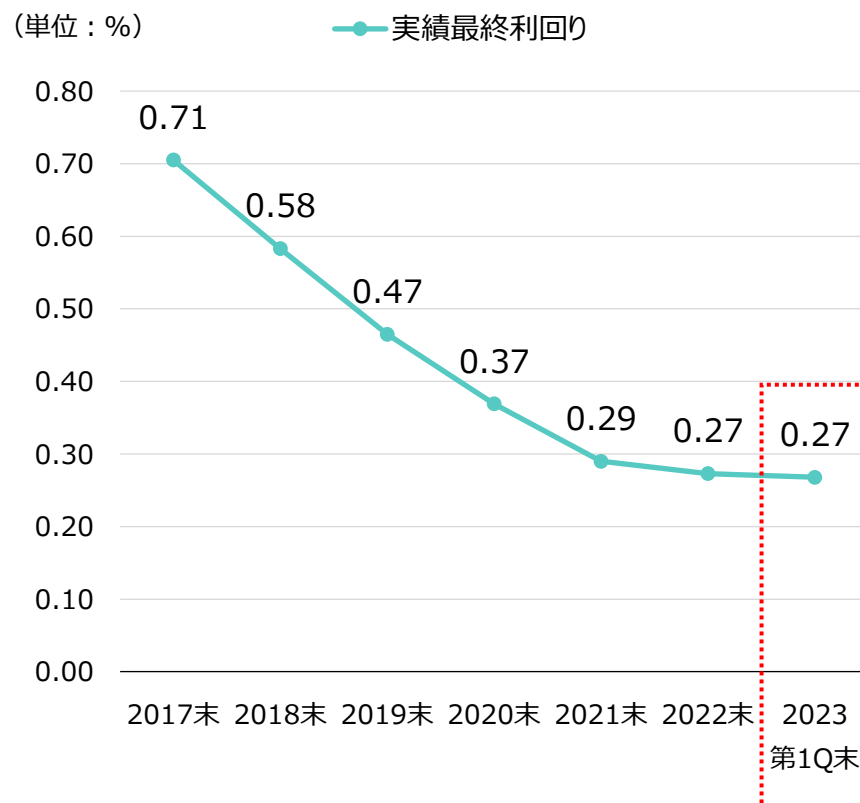
# 2023年度第1四半期 再資源化預託金等の運用実績（2）債券運用の実績

実績最終利回りは0.64%となり、評価指標利回り0.55%を上回る結果となった。また、継続的な低金利環境下にあるため、資産全体の利回りは低下傾向にあり、第1Q末時点では0.27%となった。

## 新規取得債券の利回り



## 資産全体の利回り



\* 「評価指標利回り」とは債券を取得した年限の日々の市場における利付国債の最終利回り（単利）を、年限ごとの債券の取得比率実績により加重平均したものである。

# 2023年度第1四半期 再資源化預託金等の運用実績（3）ESG債の取得

第1QにおいてはESG債を10億円取得。本財団のWebサイトにて投資表明をした債券は下表のとおり。

発行体	福岡県	鉄道建設・運輸施設整備支援機構	都市再生機構
債券種別	地方債	財投機関債	財投機関債
ESG種別	グリーンボンド	サステナビリティボンド	サステナビリティボンド
銘柄名	福岡県令和5年度第1回公募公債 (グリーンボンド・10年)	第162回鉄道建設・運輸施設整備支援 機構債券 (サステナビリティボンド)	第187回都市再生債券
発行総額	200億円	100億円	100億円
利率	年0.681%	年0.701%	年0.681%
期限	10年 (償還年月日: 2033年5月30日)	10年 (償還年月日: 2033年5月30日)	10年 (償還年月日: 2033年6月20日)
格付	M1(MDY)	AA+ (R&I) 、A1 (MDY)	AA+ (R&I) 、A1 (MDY)
適合する 原則等	<フレームワークに適合する原則等> グリーンボンド原則2021 ソーシャルボンド原則2021 サステナビリティボンド・ガイドライン2021 等	<フレームワークに適合する原則等> グリーンボンド原則2021 ソーシャルボンド原則2021 サステナビリティボンド・ガイドライン2021 等	<フレームワークに適合する原則等> グリーンボンド原則2021 ソーシャルボンド原則2021 サステナビリティボンド・ガイドライン2021 等
資金使途 (例)	① 福岡武道館移転整備 (ZEB化) ② 糸島総合庁舎や久留米高等学校などの 県有施設への太陽光パネルの設備導入 ③ 飯塚総合庁舎、博多警察署などの県有 施設へのLED照明等の省エネ性能の高 い設備導入 等	<100%をグリーンプロジェクトの鉄道施設 の建設に充当> ① 主要幹線及び大都市交通線 (京葉線 等) ② 民鉄線 (東葉高速線等) ③ 都市鉄道線 (つくばエクスプレス等) 等	① 防災公園街区整備事業における公園 整備、植樹等によるCO2削減の取組み ② 市街地再開発事業等における自然エネ ルギー利用、CASBEE認証取得等及び 新築住宅のZEH化 ③ 既存賃貸住宅における植樹、樹木の移 植保存による環境維持型管理 等

# 2023年度第1四半期 再資源化預託金等の運用実績（3） ESG債の取得

## <兵庫県ESG債の資金使途の例>

発行体	兵庫県
債券種別	地方債
ESG種別	グリーンボンド
銘柄名	兵庫県令和5年度第4回公募公債 (グリーンボンド・10年)
発行総額	150億円
利率	年0.661%
期限	10年（償還年月日：2033年6月20日）
格付	-
適合する原則等	グリーンボンド原則2021 等
資金使途 (例)	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 治水対策の推進を目的とした河川改修</li> <li>② 下水汚泥広域処理場整備事業</li> <li>③ 県有施設の照明のLED化・空調設備の更新・太陽光発電設備の導入</li> <li>④ 土砂災害防止や温室効果ガスの吸収に資する森林整備</li> <li>⑤ コウノトリの生息環境整備 等</li> </ol>

治水対策の推進（河川改修）



土砂災害防止施設（治山ダム）の整備



コウノトリが生育できる環境づくり



下水汚泥広域処理場でのバイオガス生成や  
下水汚泥の固形燃料化



森林の多面的機能発揮のための  
間伐等の実施

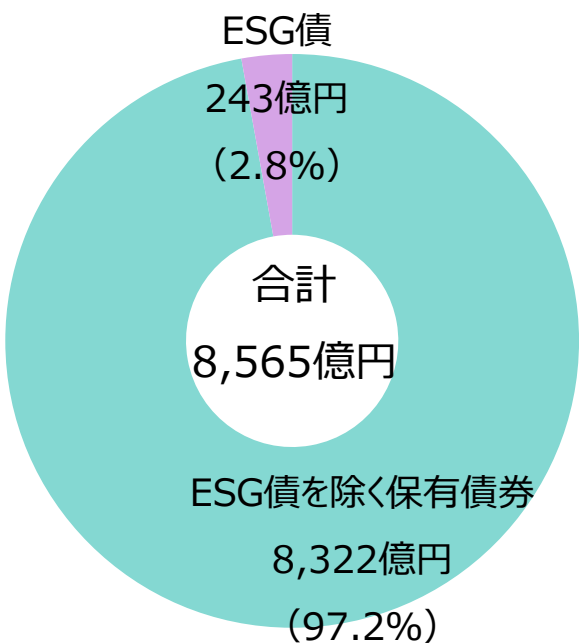


(引用) 兵庫県Webサイト：<https://web.pref.hyogo.lg.jp/index.html>

# 2023年度第1四半期 再資源化預託金等の運用実績（3） ESG債の取得

第1Q末時点における保有債券全体に占めるESG債の割合は2.8%となった。

### 保有債券全体に占める ESG債の割合（額面）



### ESG債の種別構成（額面）

